

## 学芸員スペシャル「オーロラナイト」実施報告

西野 藍子\*

### 概要

2020年2月22日(土)と23日(日・祝)の17時からの学芸員スペシャルにて、オーロラ写真家中垣 哲也氏をお招きし、特別プラネタリウム「オーロラナイト」を実施した。本イベントは元々、「オーロラスペシャル～とことんオーロラを感じよう!～」と題し、プラネタリウム番組「オーロラ」の投影期間中、中垣氏が撮影されたオーロラ写真をプラネタリウムホール入り口に展示するオーロラ写真展、および2月22日・23日に、中垣氏による特別講演会と学芸員スペシャルを予定していた。しかし当時、新型コロナウイルス感染症が拡大しつつある状況であったため、狭い空間で行う特別講演会は中止することとなった。

本稿では、学芸員スペシャルの構成や内容について、参加者の反応と併せて報告する。

### 1. はじめに

当館では2019年6月より土日祝の17時の回にて、「学芸員スペシャル」と題し、7名の天文担当学芸員がそれぞれの個性・分野・時事に応じた解説や、オスめのコンテンツをご紹介します学芸員の「おまかせ」投影を開始した。筆者もこれまで様々なテーマで学芸員スペシャルを担当している。

2019年12月～2020年2月には、筆者が制作担当したプラネタリウム番組「オーロラ」を上映しており、本番組に数多くの映像を提供いただいたオーロラ写真家中垣 哲也氏にご協力をお願いし、同期間中にオーロラ写真展、および、2月22日・23日に特別講演会と学芸員スペシャルを開催した(概要に記載の通り、特別講演会については中止)。



図1. イベント紹介用  
(中垣氏デザイン)

### 2. 実施概要

学芸員スペシャルの実施概要を以下に示す。

- ・タイトル: 学芸員スペシャル「オーロラナイト」
- ・日時: 2020年2月22日(土)、23日(日・祝)  
各日17:00～17:45
- ・場所: プラネタリウムホール
- ・対象: どなたでも(おもに大人向け)
- ・料金: 通常のプラネタリウム観覧料
- ・定員: 各日300名(先着順)
- ・主催: 大阪市立科学館

### 3. 当日のようす

学芸員スペシャル当日のようすを写真とともに記す。



写真 3-1. 開演前のようす

\* 大阪市立科学館 学芸員  
nishino@sci-museum.jp

観覧者数は22日136名、23日186名で、2日間で計322名の方にご観覧いただいた。

西野から開演の挨拶、および、中垣氏の紹介をして、すぐにオーロラ全天映像の上映に入った。学芸員スペシャルは通常のプラネタリウムと同様45分間の投影のため、時間が許す限りオーロラを存分に楽しんでいただくべく、今回はあえて星空解説を行わなかった。

映像の合間に中垣氏よりオーロラの科学について解説いただき、極北の自然なども講演いただいた。

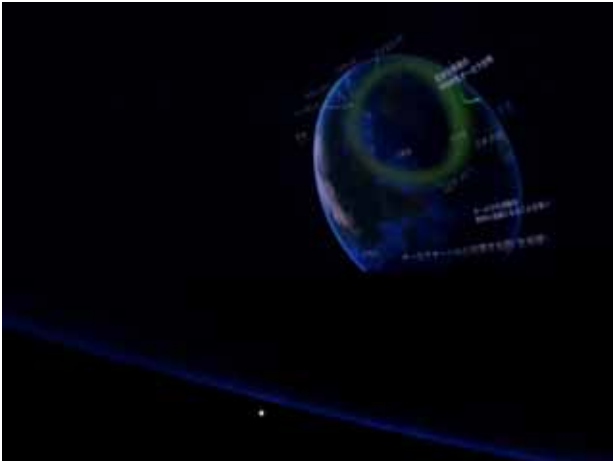


写真 3-2. オーロラが見られる地域の紹介



写真 3-3. 満天の星とオーロラ



写真 3-4. 宿泊ロッジとオーロラ

また、筆者とのトークでは、オーロラ映像を撮影している際の現地の様子や、オーロラの明るさ、色、星空の見え方などをお話しいただいた。



写真 3-5. オーロラは緑や赤、ピンクなどに光る



写真 3-6. 全天に広がるオーロラ



写真 3-7. 月夜のオーロラ

今回、この学芸員スペシャルのために、中垣氏よりご提供いただいたオーロラ映像は、中垣氏が過去十数年にわたって毎年のように極北を訪れ、撮影し続けてきた膨大な映像の中から、中垣氏にとっても鮮明に記憶に残るものを選出いただいたものである。

長年オーロラを見続けてきた中垣氏が、これまでで一二を争うほど激しかったというオーロラ爆発のようすや、出会うことが珍しい発光現象スティーブ(STEVE)の映像なども、惜しみなく上映いただいた。

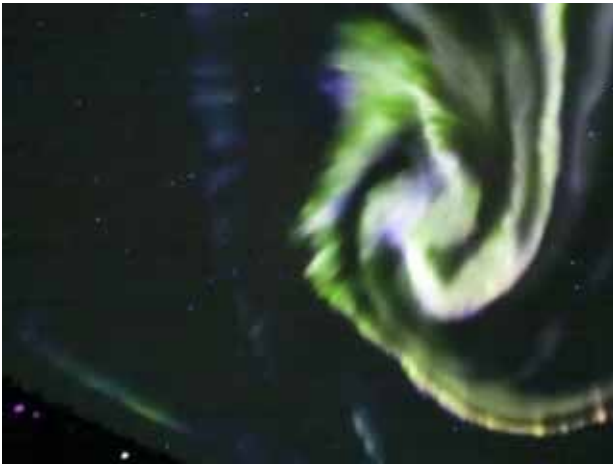


写真 3-8. オーロラ爆発



写真 3-9. 謎の発光現象スティーブ

#### 4. おわりに

この学芸員スペシャルの枠は、学芸員が自身の専門性や得意分野を生かして投影を行うプラネタリウムである。筆者もこれまで様々なテーマで投影してきたが、ゲストをお招きして行う学芸員スペシャルは、筆者としてはこれが初めてであった。45分間という限られた時間の中で、今回は全編ほぼオーロラ全天映像という構成にした。元々は講演会も予定していたため、学術的な話題や撮影技術については、こちらでお話いただくこととし、プラネタリウムでは本物のオーロラを存分に楽しんでもらおう、と考えていたためである。今回中止となった講演会については、またいつか開催できるように考えていきたい。

学芸員スペシャルは、筆者にとっていろいろなことに挑戦できる良い機会でもある。今後も様々なテーマを取り上げ、独自の構成を考え演出を工夫して、お客様にお届けしたいと考えている。

なお今回、新型コロナウイルス感染症が拡大しつつあった時期に重なったため、館内でも何度も議論した結果、講演会は中止し、学芸員スペシャルは開催するというにいたしました。開催・中止の判断が直前になったことで、ご出演いただいた中垣さんには、多大なご迷惑とご心配をおかけしました。中垣さんに改めて心よりお詫び申し上げます。そして、そのような状況であっても快く北海道からお越しくださり、ご自身が撮影された膨大な量のオーロラ映像の中から、選りすぐりの映像をご提供いただき、また演出にこだわってくださった中垣さんには、心より感謝申し上げます。

また感染症の心配もあって悩まれた方も多かったと思いますが、当日科学館に足を運んでいただき、この学芸員スペシャルをご覧いただいた多くのお客様にも、心より深く御礼申し上げます。



写真 4. 投影終了後、中垣さんと